

各 位

近畿農業協同組合研究会
代表者 増 田 佳 昭
(滋賀県立大学教授)

平成29年度第2回近畿農協研究例会(通算第258回研究会)の開催について

拝 啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
近畿農業協同組合研究会は、J Aの理論的・実践的諸問題を研究討議し、J A運動の発展に寄与することを目的に、昭和34年に設立された歴史ある団体です。
最大の特徴は、J A役職員、行政の農協指導担当者、農協論の研究者が一体となって研究会を運営・開催し、自由な立場で論議を重ねているところです。
この度、標記例会を下記のとおり開催いたします。つきましては、公務ご多忙のこととは存じますが、貴団体の関係者の出席につきご配慮を賜わりたくよろしくお願い申し上げます。
なお、貴団体の支所(店)関係者にもご連絡のうえ、多数ご出席いただければ幸甚です。
敬 具

☆テーマ こう進める 農業者の所得増大

第27回 J A 全国大会決議では、「農業者の所得増大」の実現に向けて、有利販売による単価アップ、需要に応じた生産量の拡大、生産コストの引き下げが必要としている。また、J A グループの共通目標として「販売品取扱高の拡大」を掲げ、数値化・見える化による自己改革の進捗管理を徹底するとしている。
さらに、政府は昨年11月に『農業競争力強化プログラム』を決定し、「農業者の所得向上」を図るため、J A 全農の生産資材事業・販売事業の改革、生産資材分野・流通分野の業界再編等を推進している。
そこで、本研究例会では、政府の「農協改革集中推進期間」の期限(平成31年5月末)が迫る中で、「創造的自己改革」の最重点課題である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」の実践強化に向けた戦略的取り組み課題について研究・討議する。



1 とき 平成29年10月26日(木)
13:00 ~ 17:00

2 ところ 和歌山県 J A ビル
和歌山市美園町5-1-1
TEL 073-488-5515 (JA和歌山中央会)
(JR和歌山駅より徒歩2分)

3 もち方

- (1) 代表者挨拶 近畿農業協同組合研究会 代表者 増 田 佳 昭
(13:00~13:05)
- (2) 歓迎の挨拶 和歌山県農業協同組合中央会
(13:05~13:10)
- (3) 座長解題 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 小 松 泰 信 氏
(13:10~13:20)
- (4) 報 告
 - ① 報 告 I 「農業者の所得増大」の決め手は何か
滋賀県立大学名誉教授 小 池 恒 男 氏
(13:20~14:10)
 - ② 報 告 II わが J A の営農経済事業改革の取り組み経過と課題
— 「農業者の所得増大」に向けて —
和歌山県 紀州農業協同組合 代表理事専務理事 芝 光 洋 氏
(14:10~15:00)

《休 憩》(15:00~15:10)

- (5) 総括討論(15:10~17:00)
 - ① 座 長 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 小 松 泰 信 氏
 - ② コメンテーター(15:10~15:30)
奈良県農業協同組合 営農振興部 部長 南 田 裕 次 郎 氏
京都大学大学院 農学研究科 特定助教 川 崎 訓 昭 氏

参加会費(資料代):個人会員 2,000円 団体会員 3,000円 非会員 5,000円

平成29年度

近畿農業協同組合研究会 開催のご案内

☆ 年間統一テーマ 「『創造的自己改革』の実践と課題」

年間統一テーマを「『創造的自己改革』の実践と課題」として、昨年11月の規制改革推進会議「農協改革に関する意見」や「農業競争力強化プログラム」等の「農協改革」をめぐる新しい情勢を踏まえつつ、「創造的自己改革」の着実な実践に資する研究会活動を展開する。

具体的には、2回開催する例会では組合員との対話と農業者の所得増大の具体策について取り上げる。また研究大会では、「農協改革」の焦点になりつつある信用事業譲渡・代理店化を意識して、総合事業の必要性とその強みを活かしたJA運営のあり方について研究・討議する。

【今年度の例会・大会】 ※テーマ等は、運営委員会でその都度決定されます。

- 第1回研究例会（第257回研究会） ※実施済み 参加者数：73名
 - ☆ テーマ：こう進める 「組合員との徹底的な話し合い」による自己改革
 - ☆ と き：平成29年7月25日（火）
 - ☆ と ころ：兵庫県農業会館（神戸市）
- 第2回研究例会（第258回研究会）
 - ☆ 本書オモテのご案内の通り
- 研究大会（第259回研究会）
 - ☆ テーマ：「創造的自己改革」でどう描く 総合JAの未来像（仮）
 - ☆ と き：平成30年2月2日（金）
 - ☆ と ころ：エル・おおさか（大阪市）

連絡先 近畿農業協同組合研究会

（事務局）

〒520-0807 滋賀県大津市松本1丁目2-20

一般社団法人農業開発研修センター内

T E L : 077-527-2220

E-mail : info@kinkinouken.jp

F A X : 077-527-2230

U R L : http://www.kinkinouken.jp

本書に参加者をご記入いただき、そのままFAXで送信下さい

（※当日参加も可能ですが、事務手続き上、可能な限り参加申込書をご送信下さい。）

平成29年 月 日

近畿農業協同組合研究会 事務局 行き
(FAX : 077-527-2230)

団体名

平成29年度第2回近畿農協研究例会（通算第258回研究会）の参加申込書

（個人会員の場合は所定欄に〇印をお願いします）

締切日：10月19日（木）

個人会員	部課及び役職名	氏 名	個人会員	部課及び役職名	氏 名

〇 近畿農協研究会への入会希望について 該当する箇所にレを付けてください。

- 入会する（事務局より「加入申込書」を送付します） 検討するので資料を希望する（当研究会のご案内等を送付します）

☆JA運動を考える絶好の機会として、是非とも個人会員としてもご加入下さい。